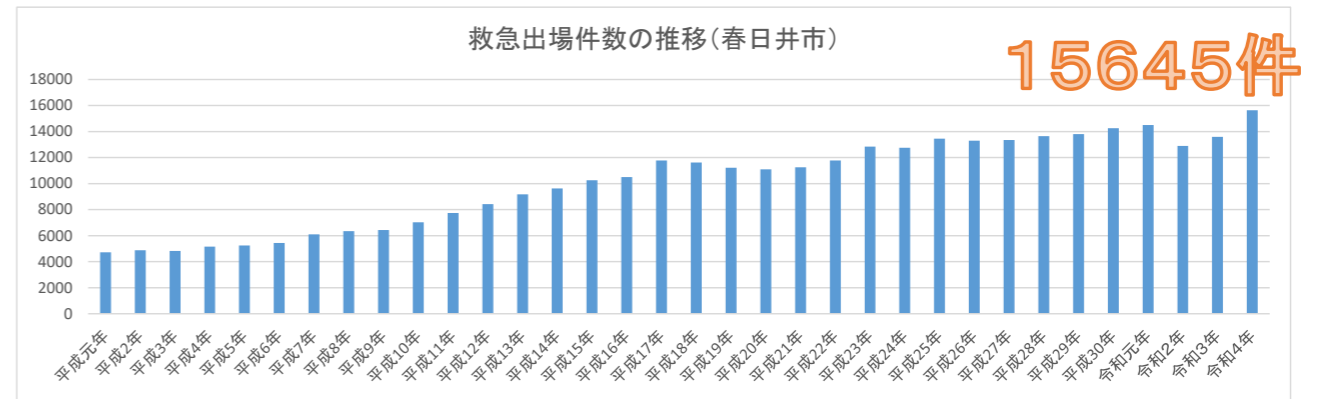


春日井市消防本部 配付資料

春日井市消防本部

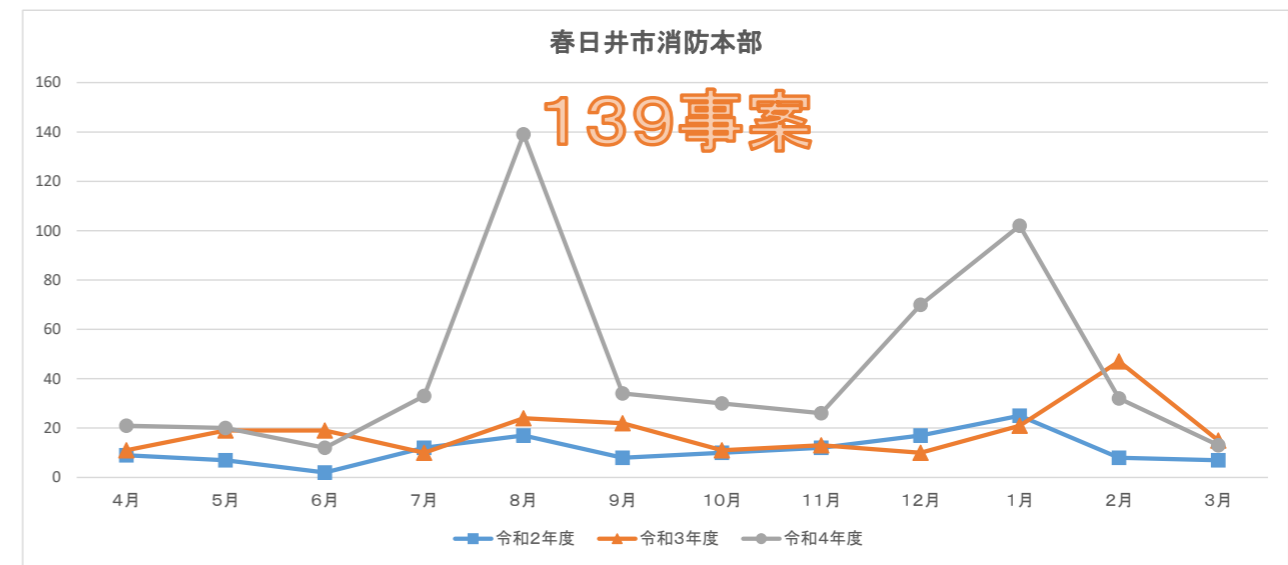
救急件数の考察

令和4年中における出場件数は**15,645**件。
 昭和35年の救急業務開始以後の出場件数は**過去最多**。
 一因として、コロナが流行した第6波(1月から2月頃)、第7波(7月から8月頃)、第8波(11月から12月中)における増加が顕著であり、**コロナ流行に伴い発熱患者が増加したことに加え、初期に見受けられた不要不急の外出自粛要請緩和といった行動変容と推定。**



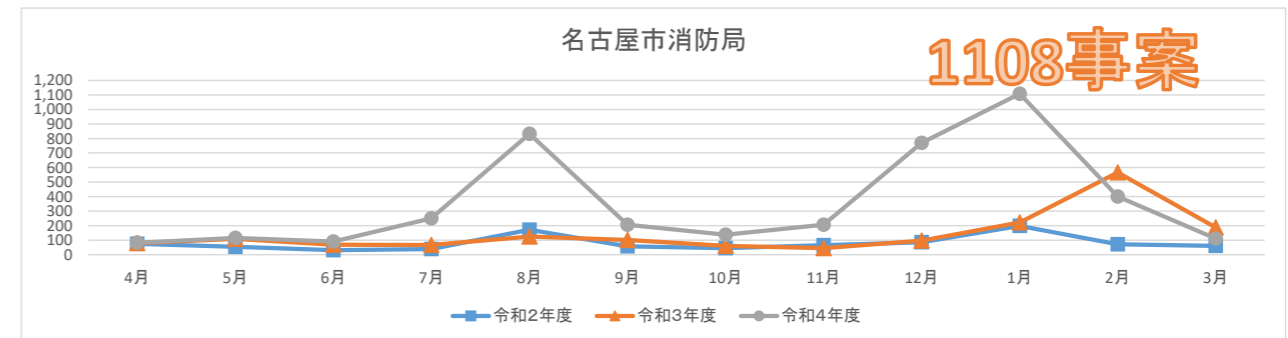
搬送困難搬送困難定義 → 現場滞在時間30分以上、病院問合せ4回以上及び双方の条件を満たす延べ件数(国サーベイランス)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度	9	7	2	12	17	8	10	12	17	25	8	7
令和3年度	11	19	19	10	24	22	11	13	10	21	47	15
令和4年度	21	20	12	33	139	34	30	26	70	102	32	13



補足

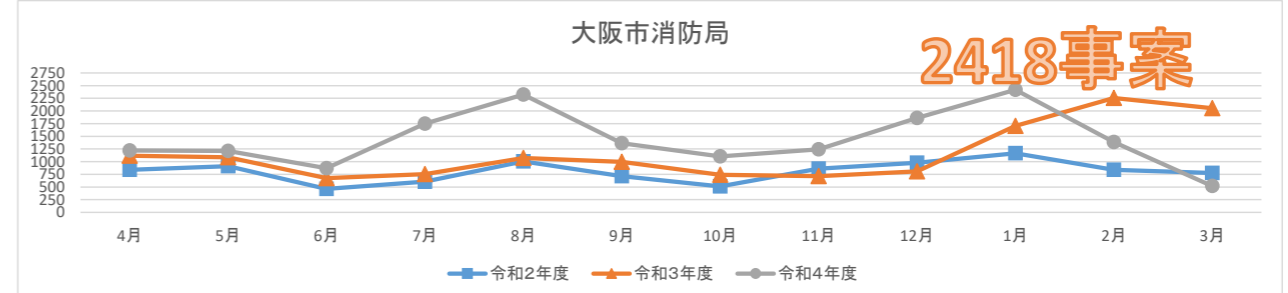
コロナ禍前までの当市の救急医療体制は、医療機関の協力もあり現場滞在は**10分程**、病院問合せも**1回ないし2回**で完了していた。感染拡大時は、「発熱」という症状により、収容可能医療機関が皆無となり、令和4年8月1日19時14分の事案では、**現場滞在165分 問合せ30件**という事案も確認されている。



参考 名古屋市消防局

名古屋市消防局、大阪市消防局の情報は、総務省消防庁のHPから引用。HPに載っている情報は、週単位での集計であり、月をまたぐ週もあるため、月件数については、比率を用いた概算です。実際の件数とは、若干差異が生じています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度	75	55	31	38	172	57	45	66	86	198	72	61
令和3年度	80	109	68	67	125	102	61	45	97	222	566	188
令和4年度	82	115	90	250	833	206	138	206	770	1,108	400	110



参考 大阪市消防局

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和2年度	841	910	463	605	1005	716	510	863	978	1165	840	777
令和3年度	1119	1085	675	756	1071	997	740	712	807	1703	2256	2055
令和4年度	1221	1212	873	1751	2324	1364	1102	1241	1862	2418	1388	519